



# クイック スタート ガイド



## Cisco RV260 ルータ

### パッケージの内容物

- Cisco RV260 ルータ
- ユニバーサル電源アダプタ
- クイック スタート ガイド(本書)
- ポインタ カード/RoHS
- テクニカル サポートの連絡先カード
- イーサネット ケーブル
- EU Directive 2014/53/EU コンプライアンス情報(EU SKU のみ)

## はじめに

このたびは、Cisco RV260 ルータをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

RV260 ルータは信頼性の高いインターネット アクセス接続を提供するルータで、次の機能を備えています。

- 複数のセットアップ ウィザードが用意された使いやすい UI。
- 8 ポート VPN ルータ。
- IPv6 ファイアウォールのサポート。
- すぐに使用できるビジネスグレードのスマール ビジネス ネットワーク。

このガイドでは、Cisco RV260 を設置し、Web ベースのデバイス マネージャを起動する方法を説明します。

## 1

### Cisco RV260 の設置

デバイスを過熱や損傷から守るために：

- **周囲温度：**周囲温度が 40°C (104°F) を超える場所では動作させないでください。
- **エアフロー：**デバイス周囲の十分な通気を確保してください。デバイスを壁面に取り付ける場合は、放熱用の穴が側面に向くように設置してください。
- **回路の過負荷：**電源コンセントにデバイスを追加接続することで、その回路に過負荷をかけることのないようにしてください。
- **機械的荷重：**危険な状況を避けるため、デバイスは水平で安定するように設置し、本体が滑ったりずれて動いたりしないことを確認してください。デバイスの上には何も置かないでください。過重により本体が損傷する恐れがあります。

### デスクトップへの設置

デスクトップに設置する場合は、平らな表面にデバイスを設置し、4 本のゴム製の脚がしっかり着くようにします。

### ラックへのマウント

RV260 ルータに同梱のラックマウント キットには次の物が含まれます。

- ラックマウント ブラケット X 2
- M4\*6L (F)B-ZN #2 ネジ X 8

## 前面パネル

<b>PWR</b>	<p>オフ:電源がオフか、レスキュー モードの場合。</p> <p>緑(点灯):電源がオンで正常に動作している場合。</p> <p>緑(点滅):デバイスが起動中の場合。</p>
<b>VPN</b>	<p>オフ:VPN トンネルが未定義か、定義済みの VPN トンネルがすべて無効化されている場合。</p> <p>緑(点灯):少なくとも 1 つの VPN トンネルが動作している場合。</p> <p>緑(点滅):VPN トンネル経由でデータを送受信している場合。</p> <p>黄(点灯):有効化された VPN トンネルがすべて動作していない場合。</p>
<b>DIAG</b>	<p>オフ:システムの起動中。</p> <p>赤(遅い点滅(1 Hz)):ファームウェアをアップグレード中の場合。</p> <p>赤(速い点滅(3Hz)):ファームウェアのアップグレードが失敗した場合。</p> <p>赤(点灯):アクティブなイメージとアクティブでないイメージのいずれでもシステムが起動に失敗したか、レスキュー モードの場合。</p>
<b>LINK/ACT (WAN および LAN 1 ~ 8)</b>	<p>オフ:イーサネット接続がない場合。</p> <p>緑(点灯):GE イーサネットリンクがオンの場合。</p> <p>緑(点滅):GE がデータを送受信している場合。</p>
<b>GIGABIT (WAN および LAN 1 ~ 8)</b>	<p>緑(点灯):速度が 1000 M の場合。</p> <p>オフ:速度が 1000 M ではない場合。</p>
<b>DMZ</b>	<p>緑(点灯):DMZ が有効な場合。</p> <p>オフ:DMZ が無効な場合。</p>

<b>USB</b>	<p>オフ:USB が接続されていないか、挿入されていても認識されていない場合。</p> <p>緑(点灯):USB ドングルがインターネット サービス プロバイダー (ISP) に接続され、IP アドレスが指定されている場合。</p> <p>緑(点灯):USB ストレージが認識されている場合。</p> <p>緑(点滅):ポートがデータを送受信している場合。</p> <p>黄:USB ドングルが認識されているが、ISP への接続に失敗した場合。</p> <p>黄:USB ストレージへのアクセスにエラーが発生している場合。</p>
<b>リセット</b>	<p>RESET ボタンには次の 2 つの機能があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユニットを再起動し、現在のコンフィギュレーションをそのまま使用する場合は、ペーパークリップかペンの先で RESET を最低 3 秒(ただし 10 秒以下)押し続けます。</li> <li>■ ユニットを再起動し、工場出荷時の設定に復元する場合は、RESET ボタンを 10 秒より長く押し続けます。ルータに加えた変更は失われます。</li> </ul>

## 背面パネル

**コンソールポート:**ルータのコンソールポートは、端末または端末エミュレーションプログラムを実行しているコンピュータとのシリアルケーブル接続用に設計されています。

**USB:**フラッシュドライブや 3G/4G/LTE USB ドングルをサポートするタイプ A USB ポート。注意:デバイスに同梱の電源のみを使用してください。それ以外の電源を使用すると、USB ドングルが使用できなくなる恐れがあります。

**SFP ポート:**Small Factor-Form Pluggable (SFP) は、SFP ポートにプラグインしてポートとネットワークをリンクするホットスワップ可能な入出力デバイスです。

**WAN:**ルータをケーブルモデムや DSL モデムなどのワイドエリアネットワークデバイスと接続します。

**LAN:**(1 ~ 8)PC、プリントサーバ、スイッチなどのローカルエリアネットワークデバイスをルータとリンクする RJ-45 デバイス接続。

**POWER:**デバイスの電源のオン/オフを切り替えます。

**12 VDC (2 A)** :同梱の 12 VDC、2 A 電源アダプタにデバイスを接続する電源ポート。

## 側面パネル

**ケンジントン ロック スロット**:右側面のロック スロットにケンジントンロック装置を使用することにより、デバイスの物理的な安全を確保できます。

# 3 装置の接続

LAN ポートを使用して、コンフィギュレーション端末(PC)をデバイスに接続します。初期設定を実行するには、この端末がデバイスと同一の有線サブネットワークに含まれている必要があります。初期設定の一部として、デバイスのリモート管理を許可するように設定できます。

コンピュータをデバイスに接続する方法:

- 
- 手順 1** ケーブル モデムや DSL モデム、コンピュータ、およびこのデバイスを含むすべての装置の電源をオフにします。
  - 手順 2** イーサネット ケーブルを使用して、ケーブル モデムか DSL モデムをこのデバイスの WAN ポートに接続します。
  - 手順 3** 別のイーサネット ケーブルを、LAN (イーサネット) ポートの 1 つからコンピュータのイーサネット ポートに接続します。
  - 手順 4** WAN デバイスの電源をオンにし、接続がアクティブになるまで待機します。
  - 手順 5** 電源アダプタをこのデバイスの 12 VDC ポートに接続します。



### 注意

このデバイスに同梱されている電源アダプタのみを使用してください。別の電源アダプタを使用すると、デバイスを損傷し、USB ドングルが使用できなくなる恐れがあります。

電源スイッチはデフォルトでオンになっています。電源アダプタが正しく接続されデバイスの起動が完了すると、前面パネルの電源ライトが緑に点灯します。

- 
- 手順 6** アダプタのもう一方の端を電源コンセントに差し込みます。お住まいの国に合ったプラグ(同梱)を使用してください。
  - 手順 7** 「セットアップ ウィザードの使用方法」の手順に従って、デバイスの設定を続行します。

セットアップ ウィザードとデバイス マネージャは、Microsoft Internet Explorer、Mozilla Firefox、Apple Safari、および Google Chrome でサポートされています。

セットアップ ウィザードを使用してデバイスを設定するには、次の手順を実行します。

- 
- 手順 1** 「装置の接続」の項の手順 3 で LAN 1 ポートに接続した PC の電源をオンにします。この PC がデバイスの DHCP クライアントとなり、192.168.1.xxx の範囲の IP アドレスを受け取ります。
- 手順 2** Web ブラウザを起動します。
- 手順 3** アドレスバーに、デバイスのデフォルトの IP アドレス (**https://192.168.1.1**) を入力します。サイトのセキュリティ証明書のメッセージが表示されます。Cisco RV260 は自己署名セキュリティ証明書を使用します。このメッセージが表示されるのは、デバイスがコンピュータに認識されていないためです。
- 手順 4** [このサイトの閲覧を続行する] をクリックして続行します。サインイン ページが表示されます。
- 手順 5** ユーザ名とパスワードを入力します。デフォルトのユーザ名は **cisco** です。デフォルトのパスワードは **cisco** です。パスワードは大文字と小文字を区別します。
- 手順 6** [ログイン] をクリックします。ルータ セットアップ ウィザードが起動します。
- 手順 7** 画面の指示に従ってデバイスをセットアップします。ルータ セットアップ ウィザードにより、接続の検出と構成が実行されます。実行できない場合、インターネット接続に関する情報の入力が求められます。ISP にこの情報をお問い合わせください。
- 手順 8** ルータ セットアップ ウィザードの指示に従ってパスワードを変更するか、「管理者ユーザ名とパスワードの変更」の項の指示に従います。新しいユーザ名とパスワードを使用してデバイスにログインします。
- 注** パスワードを変更することをお勧めします。リモート管理などの機能を有効化するには、パスワードを変更する必要があります。
- [デバイス マネージャの開始] ページが表示されます。ここには、最も一般的な設定タスクが表示されます。
- 手順 9** ナビゲーションバーにリストされているタスクの 1 つをクリックし、設定を完了します。
- 手順 10** 設定に加えた変更すべてを保存し、デバイス マネージャからログアウトします。
-

## 管理者ユーザ名とパスワードの変更

デバイスの管理者ユーザ名とパスワードを変更する方法:

---

- 手順 1 [作業の開始] ページから [管理者パスワードの変更] を選択するか、ナビゲーションバーから [システム設定] > [ユーザアカウント] の順に選択します。
  - 手順 2 [ローカル ユーザ メンバーシップ] リストからユーザ名を確認し、[編集] をクリックします。
  - 手順 3 [ユーザ名] を入力します。
  - 手順 4 元の [パスワード] を入力します。
  - 手順 5 新しい [パスワード] を入力します。
  - 手順 6 新しい [パスワード] を確認します。
  - 手順 7 [パスワード強度メーター] のドロップダウン リストから、グループ (**admin, guest**) を選択します。
  - 手順 8 [保存] をクリックします。
- 

## 接続に関するトラブルシューティング

**セットアップ ウィザード** を使用してデバイスにアクセスできない場合、デバイスがコンピュータから接続不能な状態になっている可能性があります。

**Windows** コンピュータの場合、**ping** を使用してネットワーク接続をテストすることができます。

---

- 手順 1 [スタート] > [ファイル名を指定して実行] を選択し、「**cmd**」と入力して、コマンド ウィンドウを開きます。
- 手順 2 **コマンド** ウィンドウ プロンプトで **ping** とデバイス IP アドレスを入力します。たとえば、「**ping 192.168.1.1**」(デバイスのデフォルトのスタティック IP アドレス) と入力します。

デバイスに接続可能な場合、次のような応答があります。

```
Pinging 192.168.1.1 with 32 bytes of data:  
Reply from 192.168.1.1: bytes=32 time<1ms TTL=128
```

デバイスに接続できない場合、次のような応答があります。

```
Pinging 192.168.1.1 with 32 bytes of data:  
Request timed out.
```

---

## 考えられる原因と解決策

### イーサネットの接続不良:

LED の表示が正常であるかどうかを確認します。イーサネットケーブルのコネクタがデバイスとコンピュータにしっかりと接続されていることを確認します。

### IP アドレスが正しくないか競合している:

デバイスで使用している IP アドレスが正しいことを確認します。

別のデバイスがこのデバイスと同じ IP アドレスを使用していないことを確認します。

### IP ルートがない:

デバイスとコンピュータの IP サブネットワークが異なる場合は、リモートアクセスを有効にする必要があります。また、2 つのサブネットワーク間でパケットをルーティングするために、少なくとも 1 つのルータがネットワーク上に必要です。

### アクセス時間が異常に長い:

新たに接続を追加した場合、その影響を受けるインターフェイスと LAN が動作するようになるまで 30 ~ 60 秒かかります。



サポート	
シスコ サポート コミュニティ	<a href="http://www.cisco.com/go/smallbizsupport">www.cisco.com/go/smallbizsupport</a>
シスコ サポート および リソース	<a href="http://www.cisco.com/go/smallbizhelp">www.cisco.com/go/smallbizhelp</a>
サポート 連絡先 電話番号	<a href="http://www.cisco.com/en/US/support/tsd_cisco_small_business_support_center_contacts.html">www.cisco.com/en/US/support/tsd_cisco_small_business_support_center_contacts.html</a>
シスコ ファームウェアのダウンロード	<a href="http://www.cisco.com/go/smallbizfirmware">www.cisco.com/go/smallbizfirmware</a> リンクを選択して、シスコ製品のファームウェアをダウンロードできます。ログインは不要です。
シスコ オープン ソース リクエスト	<a href="http://www.cisco.com/go/smallbiz_opensource_request">www.cisco.com/go/smallbiz_opensource_request</a>
シスコ パートナー センtral (パートナー ログイン が必要です)	<a href="http://www.cisco.com/c/en/us/partners.html">http://www.cisco.com/c/en/us/partners.html</a>
製品マニュアル	
Cisco RV260	<a href="http://www.cisco.com/go/RV260">www.cisco.com/go/RV260</a>

EU Lot 26 関連のテスト結果については、以下を参照してください：[www.cisco.com/go/eu-lot26-results](http://www.cisco.com/go/eu-lot26-results)





## 米国本社

Cisco Systems, Inc.  
www.cisco.com



シスコは世界各国 200 箇所以上にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、ファクス番号は当社の Web サイト ([www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices)) をご覧ください。

78-101004-01

Cisco およびシスコ ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、[http://www.cisco.com/web/JP/trademark\\_statement.html](http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html) をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

© 2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Printed in China PRC  
Imprimé en République populaire de Chine



5018207900



78-101004-01A0